

# 燦々 四中 学校たより 磨き合う

9月20日 金  
9月 限目



## これからの中学校に向けて...

時代とともに  
変りていきます。

### 校則の見直しについて...

様々な考え、ご意見をうかがい、ご協力お願いします。

6月に(たより5限目)校則のことについてお知らせしましたが、生徒会で本格的に見直しを始めてもらいたいと思っています。今の四中生が、これからの四中生のどのような学校にしていきたいのか、どんな学校を望んでいるのか知りたいです。当然、変えることで様々な不安は出てきます。だからといって何もなければ、何の成長も進歩もありません。時代や世の中は日々変りていきます。学校だけが、とり残されていくわけにはいきません。もちろん、(いいもの)伝統は残してほしいと思っています。今の子どもたちの感性に合わせて、きまり、約束事を決めてほしいです。ただ、子どもたちに考えさせていく上で、ひとつだけ難点があります。それは、**先を見通す力**がどうしても不足しているということです。まだ12才~15才ですからあたり前なんですけど、経験がないので予測が難しい部分が多いです。だから、その部分に関して、様々な経験をさせている**保護者から**、親として、大人として、先輩として、地域の一人として、様々な目線からの考えを子どもに語りかけた方がいいと思います。考え方は一通りではなく、(7)3人な考えがあることを伝えていただけたらとありがたいです。よろしくお願いいたします。

校則用  
QR  
校則に関して保護者からの意見もぜひいただきたく思います。よろしくお願ひします。

### 今後の部活動について

市内3中学校で同じ内容の文章をたよりにのせるとして、7-7の文になっています。

現在、部活動は運動系と文化系の学校部活動として活動しております。そのうち、月曜日から金曜日のうちの4日間と、土曜日か日曜日のどちらか1日が活動できるようになっています。この部活動のうち、**土曜日と日曜日は、来年7月から地域活動になります。**そこで荒尾市では、昨年度から部活動の地域移行に関する「部活動あり方委員会」が行われています。昨年度末に1年生には、体験入学時に地域移行についてのお知らせ「公立中学校の部活動における休日の地域移行について」が配布されていると思います。

また、体験入学のときに説明もあっていますが、先日の荒尾市議会の中でも右のように報告がなされ(熊日新聞9/18)、移行まで1年を切りましたので、その概要をお知らせします。特に1年生が関係ありますので確認をお願いします。

市は、中学校部活動の地域移行についても報告。休日については、来年度の主要大会終了後、指導者と活動場所が確保できた競技から順次移行するとしていた。

まず、来年度の中体連大会が終わった**7月から「土日の学校部活動」はなくなります。**平日の月曜日から金曜日のうちの4日間はこれまで同様の学校部活動ですが、土曜日、日曜日は学校部活動でないため、教職員の担当は基本つきません。したがって、**土曜日、日曜日の活動や中体連大会以外の大会は出場できないこと**になります。しかし、外部指導者がいれば活動することができますし、大会にも出場することはできます。

競技者が少ない競技等は、荒尾市の一つの中学校を拠点として活動する「拠点校部活動」として活動することもできます。その場合も教職員の指導は平日のみで、土曜日、日曜日は外部指導者で活動することになります。これは荒尾市教育委員会が認めた競技になります。

あくまでも来年7月から完全に学校部活動がなくなるのではなく、土曜日、日曜日に限ってということになりますので、1年生の保護者の皆様、ご理解よろしくをお願いします。

練習試合や大会参加等をするためにも、外部指導者として土曜日か日曜日に指導ができる方を探しています。

各部活動の保護者の方々でも探していただけると幸いです。

返信ありがほしいです。  
(内容は有休大丈夫です)  
返信用  
QR